学校番号	109

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	ＭＯＵＳＡ②　（株式会社　教育芸術社）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

■「歌唱」「器楽」「鑑賞」「表現」の４つの分野を年間通して学習します。
■学習の到達度は、実技テスト、演奏発表会、鑑賞レポート、音楽表現力、音楽理論・音楽史の筆記テストで評価します。
■音楽を通して様々なものを吸収し、音楽の良さや美しさを探究し感じたことを言語化すること、また、個性豊かに音楽表現を創意工夫する技能を身に付けることを目標とします。
■音楽が、生涯にわたり皆さんの心の支えとなり、生きていく力となることを願っています。

2　学習の到達目標

音楽の諸活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と深く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
【知識及び技能】
　曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解を深めるとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
　個性豊かに音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながら良さや美しさを深く味わって聴くことができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
主体的・協働的に音楽の諸活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。 （知識） ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽で表現している。 （技能）	音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、自己のイメージをもってどのように表すかについて表現意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴いたりしている。	主体的・協同的に表現及び鑑賞の学習に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
１学期	ポピュラーミュージックに親しもう	【歌唱】 発声 ポピュラーミュージックで歌唱に親しむ ・ハナミズキ ・負けないで ・Tomorrow ・糸	a：曲想と音楽の構造、言葉の発音方法、及び、音楽と言葉の多様性について理解している。(知識) a：美しい言葉の発音を意識しつつ、楽曲から感受したことを表現するための歌唱の技能を身に付けている。（技能） b：音楽を形作っている要素や、言葉の発音を知覚し、それらの働きを感受しながら、歌詞の内容と関わらせてどのように表現し歌うか、創意工夫している。 c：音程が生み出す音楽の魅力に関心を持ち、歌う楽しさを味わい、主体的・協働的に取り組もうとしている。	演奏の聴取 ワークシート	演奏の聴取 ワークシート	演奏の聴取 ワークシート
	ギターで美しい音色を奏でよう	【器楽】 ギター奏法の復習 旋律の弾き方 TAB 譜の読み取り <u>使用曲</u> ・木星	a：楽器の構造や音色の良し悪し、及び、奏法について理解している。（知識） a：ギターでメロディーを演奏するために必要な、基礎的な技能を身に付けている。（技能） b：旋律が生み出す雰囲気や特質などを知覚し、それらの働きを感受し、どのように演奏するか、創意工夫している。 c：ギターの基礎的な奏法に関心を持ち、演奏する学習に主体的・協働的に取り組もうとしている	演奏の聴取（個人聴取） ワークシート	演奏の聴取（個人聴取） ワークシート	観察 ワークシート

2学期	ハモることの楽しさを味わおう	【歌唱】 「正解」 混声三部合唱 音源を聴いてソプラノ・アルト・テノールのパートごとに分かれて音取りをする 音名・音程・音楽用語を学んで楽譜を読み取る力を身に付ける ソプラノ・アルト・テノールの3パートで合わせる ハモリの魅力を感じ、ハモることの楽しさを味わう <u>使用曲</u> ・正解(混声三部合唱)	a: 曲想と音楽の構造、言葉の発音方法、及び、音楽と言葉の多様性について理解している。(知識) a: 美しい言葉の発音を意識しつつ、楽曲から感受したことを表現するための歌唱の技能を身に付けている。 (技能) b: 音楽を形作っている要素や、言葉の発音を知覚し、それらの働きを感受しながら、歌詞の内容と関わらせてどのように表現し歌うか、創意工夫している。 c: 音程が生み出す音楽の魅力に関心を持ち、歌う楽しさを味わい、主体的・協働的に取り組もうとしている。	演奏の聴取(各パート一人ずつの合唱聴取) ワークシート	演奏の聴取(各パート一人ずつの合唱聴取) ワークシート	観察 ワークシート
	クラシックギター中級編(コード弾きに挑戦)	【器楽】 ギターの奏法 (コード弾き、弾き語り) ・ダウンストローク ・アップストローク 音楽に合わせて和音を奏でる <u>使用曲</u> ・カントリーロード	a: 楽器の構造や音色の良し悪し、及び、奏法について理解している。 (知識) a: ギターのコード弾き、弾き語りで音楽を表現するために必要な技能、および、美しい音色で演奏する技能を身に付けている。 (技能) b: 旋律が生み出す雰囲気や特質などを知覚し、それらの働きを感受し、どのように演奏するか、創意工夫している。 c: ギターのコード奏法に関心を持ち、演奏する学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。	演奏の聴取(個人聴取) ワークシー 楽典筆記テスト	演奏の聴取(個人聴取) ワークシー	観察 ワークシート

3学期	合唱を作り上げる達成感を味わおう	【歌唱】 「水平線」 混声三部合唱 2 学期の取り組みを踏まえ、音程をさらに意識して音取りを行い、ハーモニーの美しさを感じ取る。	a: 曲想と音楽の構造、言葉の発音方法、及び、音楽と言葉の多様性について理解している。(知識) a: 美しい言葉の発音を意識しつつ、楽曲から感受したことを表現するための歌唱の技能を身に付けている。 (技能) b: 音楽を形作っている要素や、言葉の発音を知覚し、それらの働きを感受しながら、歌詞の内容と関わらせてどのように表現し歌うか、創意工夫している。 c: 音程が生み出す音楽の魅力に関心を持ち、歌う楽しさを味わい、主体的・協働的に取り組もうとしている。	演奏の聴取(各パート一人ずつの合唱聴取) ワークシート	演奏の聴取(各パート一人ずつの合唱聴取) ワークシート	観察 ワークシート
	ハモることの楽しさを味わおう	【鑑賞】 二学期に録音した他クラスの合唱を鑑賞し、クラスごとの良さや、響きの違いを感じ取り、共有する。 使用曲 ・点描の歌 ・正解 ・結	a: 楽曲の構造と表現上の効果について理解している。 (知識) b: 音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感受しながら、生演奏の良さや美しさを味わい、想像力を働かせている。 C: 楽曲に関心を持ち、鑑賞する学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。	演奏の聴取(各パート一人ずつの合唱聴取) ワークシート	演奏の聴取(各パート一人ずつの合唱聴取 ワークシート	観察 ワークシート
	キーボードの基礎的奏法を学ぼう	【器楽】 キーボードの基礎的奏法の確認 旋律の弾き方 使用曲 ・上を向いて歩こう ・少年時代 ・小さな世界	a: 楽器の構造や音色の良し悪し、及び、奏法について理解している。 (知識) a: メロディーを演奏するために必要な、基礎的な技能を身に付けている。 (技能) b: 旋律が生み出す雰囲気や特質などを知覚し、それらの働きを感受し、どのように演奏するか、創意工夫している。 c: キーボードの基礎的な奏法に関心を持ち、演奏する学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。	演奏の聴取(個人聴取) ワークシート	演奏の聴取(個人聴取) ワークシート	観察 ワークシート

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度